

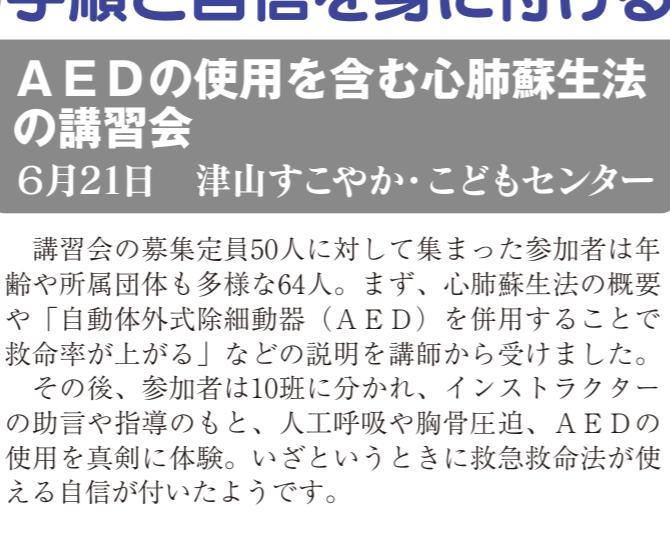
対処する手順と自信を身に付ける

AEDの使用を含む心肺蘇生法の講習会

6月21日 津山すこやか・こどもセンター

講習会の募集定員50人に対して集まった参加者は年齢や所属団体も多様な64人。まず、心肺蘇生法の概要や「自動体外式除細動器（AED）」を併用することで救命率が上がるなどの説明を講師から受けました。

その後、参加者は10班に分かれ、インストラクターの助言や指導のもと、人工呼吸や胸骨圧迫、AEDの使用を真剣に体験。いざというときに救急救命法が使える自信が付いたようです。



悪天候でも、熱く応援

ファジアーノ岡山 JFL公式戦

6月29日 津山陸上競技場



雨で花はイキイキ、人はウキウキ

あじさい祭

6月22日 長法寺(井口)

今年も恒例の「あじさい祭」が6月21日・22日に開催されました。両日とも雨が降ったりやんだりの空模様。雨に濡れた約35種類3,500株のアジサイは、イキイキとそして艶やかに、訪れる人を魅了していました。

アジサイの描かれた腰高障子（市指定重要文化財）などを見ることができる本堂公開のほか露店も並び、市内外から多くの観賞者でにぎわいました。



懐かしい風情が漂う

第5回 宵の城東むかし町涼風 城東灯籠祭り

7月18日 城東町並保存地区

今年で5回目になるこの祭り。夕刻になると、橋本町から東新町までの旧出雲街道約1.2キロに、手作りの木製灯籠44基の灯りとともにされました。

格子戸やナマコ壁、袖壁が残る江戸時代の町家などがほのかに照らし出され、懐かしい風情が漂いました。

作州城東屋敷ではよく冷えた麦茶がもてなされ、夕涼みに訪れた人に喜ばれていました。

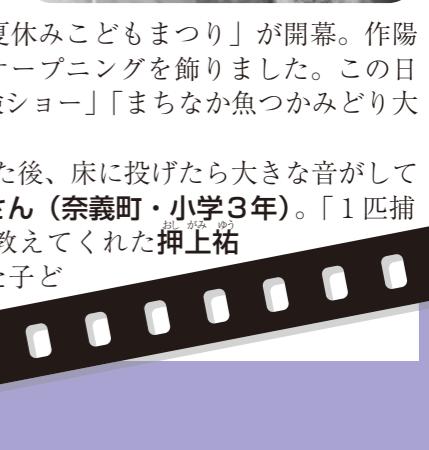
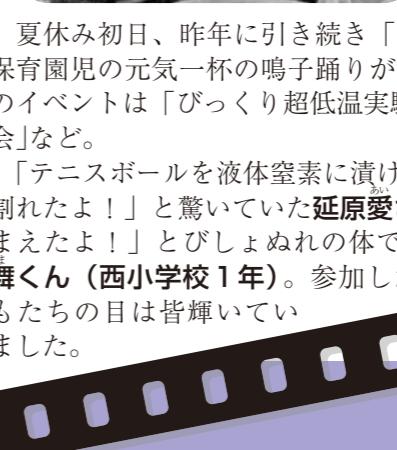


今月の フラッシュ

瞳キラキラ、楽しい体験

夏休みこどもまつり オープニング

7月19日 アルネ・津山東広場ほか



夏休み初日、昨年に引き続き「夏休みこどもまつり」が開幕。作陽保育園児の元気一杯の鳴子踊りがオープニングを飾りました。この日のイベントは「びっくり超低温実験ショー」「まちなか魚つかみどり大会」など。

「テニスボールを液体窒素に漬けた後、床に投げたら大きな音がして割れたよ！」と驚いていた延原愛さん（奈義町・小学3年）。「1匹捕まえたよ！」とびしょぬれの体で教えてくれた押上祐舞くん（西小学校1年）。参加した子どもたちの目は皆輝いていました。